

## 井上信治国際博覧会担当大臣ステートメント

議長、事務局長、代表の皆様

冒頭、日本政府を代表し、2025 年大阪関西万博の正式登録を御承認いただいたことに対し、心より感謝の意を表したいと思っております。私は、この歴史的イベントについて BIE より頂いた日本への信頼を名誉に思うと共に、身の引き締まる思いでおります。日本の登録申請書が説明する通り、この記憶に残る国家的プロジェクトを成功裏に主催する目的で、日本は政府総出で取り組むこととし、総理大臣を議長とする国際博覧会推進本部を立ち上げました。私はその推進本部の副議長として、また本万博担当閣僚として、この目的達成に向けてともに取り組む中で、日本政府と日本国民を全力で主導してまいります。

貴議長から今しがたオンラインで BIE 万博旗をお渡しいただきました。日本は、この万博旗を多大な誇りと名誉をもって掲揚してまいります。私は、万博旗の受け取りを対面で行うことを強く望んでおりました。残念ながら、現下の状況においてかかる希望は叶いませんでした。我々はパンデミックの真ただ中にあり、世界中の人々が感染の拡大とその結果としての経済の後退に苦しんでいます。多くの方々が命や職、自己を向上する機会、そして愛する者や友人との対面交流を失っております。我々は必ずこのかつてない苦難を最終的には乗り越えることができると信じております。我々はポスト・コロナの先を見据え、次の世代のいのちのための強靱で持続可能な社会を思い描かなければなりません。だからこそ私は、「いのち輝く未来社会のデザイン」と「いのちを救う、いのちに力を与える、いのちをつなぐ」という、大阪・関西万博の今日的妥当性が一層高まっていると信じます。ポスト・コロナのショー・ケースとして今次博覧会は、世界コミュニティーにとって、将来にわたりいのちを守り、いのちに力を与え、いのちをつなぐ、可能な将来の社会をデザインし、実験し、示していく素晴らしい機会になります。

議長、事務局長、代表の皆様

挨拶を終えるにあたり、日本政府を代表して、改めて BIE 及びその締約国に対し登録承認いただいたことに感謝を申し上げます。日本は皆様の積極的な参加を心より歓迎しており、日本での大阪関西万博を成功させるために皆様と緊密に共働することを楽しみにしております。

(了)